

P	D	C	A
年1回、放射線治療科データベースのレビューを行う	放射線治療患者データベースの件数確認、治療完遂率の確認	現時点では、95%以上の患者で治療完遂、併用疾患の調整や年末年始以外の長期休業以外の理由での放射線治療開始の遅延無し	患者数増加による業務量の急増があり、引き続き、治療完遂率及び治療現場におけるヒヤリ・ハットなどの確認を行っていく
PCNラウンドとオピオイドスクリーニングラウンドを継続し潜在的なニーズを抽出する	PCNラウンドで日々の相談を受け、週1回のオピオイドスクリーニングラウンドからPCT依頼へつながったのは月に1件程度であった	潜在的なニーズの抽出は行えるが、依頼につながるケースが少ない。ただラウンド時に理解できる事もあるので、意味のあるものと評価する	次年度もラウンドとスクリーニングラウンドを継続し、ニーズに気づくことで質の向上をはかる。
千葉県がん診療連携協議会による企画研修 ・薬剤師研修会:9月28日 ・がん看護研修会:10月19日 ・がん化学療法チーム研修会:12月14日	・(1) 9/28 当院薬剤師がコメンテーターとして出席 ・(2) 10/19 NS1名受講 ・(3)12/14 チーム4名受講	前年度はがん看護研修会へNS3名の参加があり、今年度と併せて当院では3企画の研修を職員が受講。院外で知見を深められた。	講師や他の拠点病院等医療機関から様々な知識を得て院内で活かせるように、引き続き参加を呼びかける
がん相談支援センターの相談対応力の向上と就労支援の充実を目指す。 ①相談対応力の向上 ②患者様へ相談窓口の周知 ③院内関係職種に対する意識啓発と連携構築	・相談員基礎研修3について新たに1名受講完了。MSW9名中6名受講。 ・認定がん専門相談員継続研修2名受講。うち1名は認定がん相談員申請中。 ・院内電子掲示板を活用	就労支援、社会保険労務士と協働した相談実績が4～12月で前年度比6件増加	社会保険労務士との協働と合わせて、次年度はさらに千葉産業保健総合支援センターと協働することで、多面的にサポートできる体制を構築したい